

美 術 館

第1節 概 要

福島県立美術館は、様々な観点による企画展を中心に館利用者が増加した。また、多岐にわたる地道な調査研究活動の成果の蓄積は、将来にわたり館事業の充実した展開に貢献できよう。今年度の美術館事業の概要は、次の通りである。

1 美術館運営協議会

委員を次の方々に依頼し、2回開催した。

(1) 委 員

- 羽 田 義 光 福島県中学校教育研究会会長
- 六 角 宏 福島県高等学校教育研究会会長
- 渡 辺 良 雄 福島県芸術文化団体連合会長
- 邊 見 榮之助 福島県文化センター館長
- 遠 藤 正 二 福島県議会議員
- 太 田 美恵子 福島県市町村教育委員会連絡協議会長
- 畑 孝 一 福島大学教育学部長
- 佐 藤 光 文化を考える県民会議代表
- 匠 秀 夫 美術評論家
- 岡 国 英 福島県青少年団体連絡協議会副会長

(2) 協議会の開催

第1回 昭和61年10月29日

- ・昭和61年度事業実績について
- ・昭和62年度予算要求案について
- ・昭和62年度事業計画案について
- ・福島県立美術館の運営について

第2回 昭和62年3月20日

- ・昭和61年度事業実績について
- ・昭和62年度予算の概要について
- ・昭和62年度事業計画の概要について
- ・福島県立美術館の運営について

2 他館との連携

展覧会の企画、館運営、教育普及、調査研究等について、他館および関係機関との情報や意見の交換、研修等を行った。

- ・全国美術館会議（会員）
- ・美術館連絡協議会（会員）
- ・日本博物館協会（評議員）
- ・東北地区博物館協会（理事）
- ・日本博物館協会東北支部（理事）
- ・福島県博物館連絡協議会（会長）

第2節 美術品等の収集・保存事業

常設展の充実のために、美術品の収集をすすめた。また、

美術品の保全に努めるとともに、他館等への貸し出しについても協力した。

1 収蔵品点数一覧

(昭和62年3月31日現在)

種 別	購入点数	受贈点数	移管点数	合 計
日 本 画	32点	50点	112点	194点
国 内 洋 画	35	74	98	207
海 外 洋 画	18	—	—	18
国 内 版 画	55	357	40	452
海 外 版 画	91	—	—	91
国 内 彫 刻	—	4	48	52
海 外 彫 刻	2	2	—	4
素 描	—	14	8	22
工 芸	—	—	33	33
書	—	1	36	37
合 計	233点	502点	375点	1,110点

2 収集評価委員会

(1) 委 員

- 三 木 多 聞 国立国際美術館長
- 嘉 門 安 雄 プリチストン美術館長
- 大 島 清 次 世田谷美術館長
- 桑 原 住 雄 武蔵野美術大学教授
- 佐 藤 光 元福島県文化センター館長

(2) 委員会の開催

昭和62年3月10日

- ・収集候補作品の審議について
- ・その他

3 昭和61年度収蔵作品

(昭和62年3月31日現在)

種 別	作 家 名	作 品 名	点数	備考	合計
日本画	速 水 御 舟	女二題 其二	1点	購入	1点
国内洋画	安 井 曾 太 郎	ターブルの上	1	購入	3
	村 上 善 男	町町に釘打ち(参)ほか	2	受贈	
国内版画	日和崎 尊 夫	メルヘンほか	2	受贈	2
書	日下部 鳴 鶴	五言絶句	1	受贈	1
合 計					7点

4 美術品等の管理・保存

(1) 管理施設・収蔵品等の保護

- ・管理施設等の消毒 昭和61年8月5日～7日
- ・収蔵庫Aと美術品の燻蒸 昭和62年3月3日～6日